

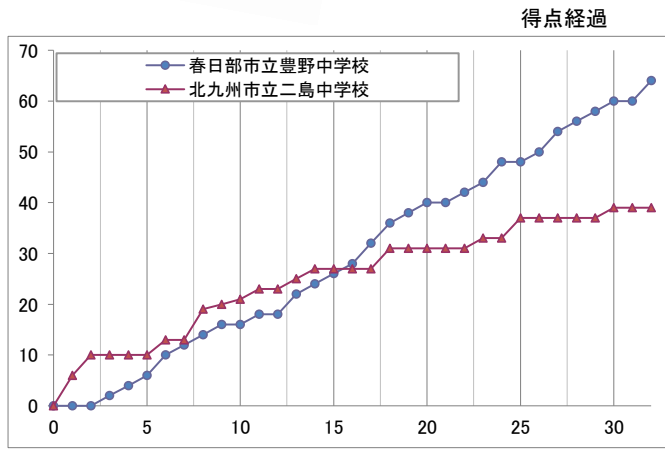


第47回全国中学校 バスケットボール大会

2017 ALL JAPAN JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL



大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会																
会場	那覇市民体育館																
日時	2017年8月25日(金)	13:00															
コート	Mコート 第3試合																
カテゴリー	女子 決勝																
主審	福岡 敏徳	(本部)															
第1副審	田邊 真由美	(本部)															
第2副審	比嘉 涼太	(沖縄)															
TEAM A	TEAM B																
豊野 (埼玉県)	64	39 二島 (福岡県)															
	○	●															
	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>1st</td><td>19</td></tr> <tr><td>14</td><td>2nd</td><td>8</td></tr> <tr><td>20</td><td>3rd</td><td>6</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>6</td></tr> <tr><td>-</td><td></td><td></td></tr> </table>	14	1st	19	14	2nd	8	20	3rd	6	16	4th	6	-			
14	1st	19															
14	2nd	8															
20	3rd	6															
16	4th	6															
-																	



BOXスコア

TEAM A		春日部市立豊野中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	山下 芽	×	2	0	1	0	0	
5	各務 早紀 (CAP)	×	12	0	6	0	1	
6	近藤 菜々実	DNP	0	0	0	0	0	
7	蟹谷 悠夏	DNP	0	0	0	0	0	
8	石井 晴菜	DNP	0	0	0	0	0	
9	大久保 凧紗	/	0	0	0	0	0	
10	野口 萌那	DNP	0	0	0	0	0	
11	鈴木 爽音	DNP	0	0	0	0	0	
12	鈴木 唯香	DNP	0	0	0	0	0	
13	宮川 桜	DNP	0	0	0	0	0	
14	衣川 璃来	DNP	0	0	0	0	0	
15	舟山 柚希	DNP	0	0	0	0	0	
16	新井 和佳奈	×	10	0	4	2	3	
17	倉持 のりか	×	32	0	14	4	3	
18	島田 愛里	×	8	0	4	0	2	
コーチ	田中 英夫							
合計			64	0	29	6	9	

TEAM B		北九州市立二島中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	早川 千華	/	0	0	0	0	0	
5	徳永 夏	×	5	0	2	1	3	
6	池松 美春	/	0	0	0	0	1	
7	中村 理瑚	×	11	1	4	0	0	
8	中嶋 そら	/	0	0	0	0	0	
9	野満 咲良	/	0	0	0	0	0	
10	吉村 琉李	/	0	0	0	0	0	
11	浦野 来望	/	0	0	0	0	0	
12	梶原 早智	/	0	0	0	0	0	
13	黒木 美緒	/	0	0	0	0	0	
14	中園 陽菜乃 (CAP)	×	6	0	2	2	4	
15	石田 千尋	/	0	0	0	0	0	
16	長崎 靖子	/	0	0	0	0	0	
17	齋藤 風香	×	9	2	1	1	1	
18	池下 陽菜	×	8	2	1	0	0	
コーチ	山崎 修							
合計			39	5	10	4	9	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

女子決勝は、二連覇を狙う埼玉県豊野と速い展開で勢いに乗る福岡県二島との対戦。二島はオールコートマンツーマン、豊野はハーフコートマンツーマンでスタート。序盤、二島は#14のバスケットカウントを皮切りに3P、速攻等で10-0とリードを広げ主導権を握ろうとするが、対する豊野は#17にボールを集め、連続ゴールで応戦し食らいつく。その後も一進一退の攻防が続き、二島#7、#17、#18連続3P等でリードを保ち二島19-14豊野で1Q終了。2Q、お互いファウルを重ねながらも激しいDefで主導権を譲らない拮抗した展開が続くが、終了間際、豊野#5の連続ゴールで、逆転し28-27で豊野リードで前半終了する。3Q、豊野は#17、#18インサイドプレーで連続得点。対する二島は#5、#7がドライブで反撃に出る。しかし、徐々に豊野のDefが機能し始め、二島のシュートが落ち始める。豊野は、#17にボールを集め、次第にリング下を支配し、#17が勢いに乗る。その後も豊野の速い戻りと、卓越したゲームメイクで、次第に二島はリズムを失い、48-33。豊野リードで3Q終了。最終Q、二島の#18の3Pが決まり、一気にリズムに乗りたい二島だが、なかなか得点に繋がらない。その後も豊野は、徹底したインサイドの攻めでリードをさらに広げる。二島は、次第に足が止まり出し、得意のドライブ、3Pが最後まで決まらない。ゲームを上手くコントロールし、エース#17のリバウンドを含めたインサイドプレーが勝利の大きな要因となり、見事、2年連続全国制覇を成し遂げた。敗れはしたが二島は、予選リーグから、身長の手短なハンディーをオールコートいっばいに走り回り、必死にルーズボールを追いかけ、ブロックアウトをし、満身創痍で戦い、会場を大いに沸かせた。点差は開いたが、両チームともすばらしいプレーが見られた。見事な決勝戦だった。